

こ障福第1904号
令和5年9月29日

市内障害児通所支援事業所 管理者各位

横浜市こども青少年局
障害児福祉保健課長

自動車運行時等の安全確保のための対応について（通知）

日頃より本市の障害福祉行政に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

こどもの送迎時における車内への置き去り事案については、これまでも他自治体で発生した痛ましい事案を踏まえ、安全管理の徹底や安全計画の策定について、通知や集団指導の場において、注意喚起をしてきたところです。

また最近では、家族による送迎時に、こどもが車に置き去りにされ亡くなるという痛ましい事案も発生し、これを踏まえ、令和5年9月11日付 こども家庭庁の通知により、「こどもの出欠状況に関する情報の確認の再徹底について」もお願いしたところです。

家族による置き去りは、自家用車で発生したものであり、通所事業で使用する車両においても送迎時に置き去り事案が発生する可能性は十分あります。各事業所におかれましては、一層の危機意識を持ち、次の「安全管理に関する事項」について対応を講じ、早急に安全対策を徹底するように通知いたします。

なお、令和5年7月4日付 こども家庭庁支援局障害児支援課より発出された「障害児通所支援事業所等における安全計画の策定に関する留意事項等について」により、安全計画策定（令和6年3月31日までの経過措置あり）にあたり、「送迎マニュアル」の作成等が求められています。令和6年4月1日以降、「送迎マニュアル」が作成されていない場合は、「横浜市指定通所支援の事業等の人員、設備、運営等の基準に関する条例」（以下「基本条例」）第41条の2 違反となる可能性があり、指導対象となります。

事業所の皆様におかれましては、こどもの命を守るため、安全確保の取り組みについて、事業所全体で取り組んでいただくようお願いいたします。

《安全管理に関する事項》

- 1 利用児童の乗車、降車の際に点呼等により所在を確認することを全スタッフに周知徹底すること（基本条例 第41条の3第1項）
- 2 送迎車両にブザーその他の車内の利用児童の見落としを防止する装置を速やかに設置すること（基本条例 第41条の3第2項）※令和 6 年3月 31 日まで経過措置あり。ただし、車内の児童の所在見落としを防止するための代替的措置を行うこと

- 3 車両による送迎に当たって安全管理を徹底すること(令和4年9月16日当課通知)
- 4 横浜市放課後等デイサービスガイドライン(以下「ガイドライン」)で求めている「送迎マニュアル」が整備されていない場合は、早急に整備し活用すること(ガイドラインp8)
- 5 「送迎マニュアル」へ安全確認事項を記載すること(令和4年10月18日当課通知)
- 6 車両による送迎時に2名体制を確保すること(ガイドラインp19、26)

(参 考)

- 令和4年9月16日付「障害児通所支援事業所における車両による送迎に当たっての安全管理の徹底について(通知)」

<https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/library/FileDir/CT12N2583.pdf>

- 令和4年10月18日付「バス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する緊急対策「こどもの送迎・安全徹底プラン」について(通知)」

<https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/library/FileDir/CT12N2608.zip>

- 令和5年7月4日付「障害児通所支援事業所等における安全計画の策定に関する留意事項等について」

<https://shougai.rakuraku.or.jp/search-library/lower-3-3.html?download=14145>

- 令和5年9月11日付「こどもの出欠状況に関する情報の確認の再徹底について(事務連絡)」

<https://shougai.rakuraku.or.jp/search-library/lower-3-3.html?download=14292>

- 送迎用車両への安全装置導入支援事業 補助金について

<https://shougai.rakuraku.or.jp/news-pref/detail.html?newsno=9748>

担 当

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課

電 話 045-671-4274

FAX 045-663-2304